

テーマ名	身近な川や池の汚れを調べてみよう
対 象	小学生(5年生)～大人
最大人数	20名
所要時間	60分～120分
学習のねらい	川や池の水質の指標及びその調べ方を学び、体験する。その過程で、自分たちの何気ない行動が水質負荷となる可能性があることを認識し、水環境を守るために自分たちに何ができるかを考える。
内 容 ※実施時間に合わせて調整する。	<ol style="list-style-type: none"> 1 水質調査 水質を簡単に調べる方法を体験し、身近な川や池の水質を評価する。 2 水生生物調査 川底に住む水生生物の種類や数を調べることにより、川の汚れの程度を判定する調査方法を用いて、予め採取しておいた水生生物で調査を体験し、水質を評価(きれいな水～大変きたない水)する。 3 プランクトン調査 プランクトンの採取方法や種類を学び、予め採取しておいたプランクトンを、顕微鏡で観察する。 4 水質保全のために私たちができること(意見交換含む) <ul style="list-style-type: none"> ・家庭から出る排水の適切な処理 ・野外レジャーでのごみの適切な処理 ・異常水質を発見した場合の対応について
出前講座の可否○× (注意事項)	○(実験器具の設営・撤収のため、実施前後の時間が必要。)
必要な感染対策	<p>受付時に検温と手指消毒を行う。</p> <p>原則マスクを着用する。</p> <p>実験前後、休憩前後に手指消毒を行う。</p>